



カレワラ、創業90周年を記念し、過去の名作を現代へつなげる アニバーサリーコレクションを10月28日に発売

フィンランドのデザインハウスKalevala（カレワラ）は、創業90周年を迎えるにあたり、アニバーサリーコレクションを2026年10月28日（水）に発売します。このコレクションでは、同社初の女性チーフデザイナーが1960年代に手がけた前衛的なデザインと、フィンランドで長く愛されてきたクラシックなデザインであるKalevankarhu（カレヴァンカルフ＝カレワラのクマ）のモチーフを、現代の視点で新たに解釈しています。なかでも、1964年にデザインされた「ヒンメリ」ネックレスは、オリジナルの姿のまま、最大90点の限定で復刻します。アニバーサリーコレクションのジュエリーには、すべて記念刻印が入ります。

大胆な女性たちから始まった90年

カレワラは1937年、フィンランドの女性たちによって創業されました。フィンランド国立博物館の所蔵品をもとにしたジュエリーが、その出発点です。1963年にはパウラ・ハイヴァオヤが同社初の女性チーフデザイナーとなり、ジュエリーの新しい形を示しました。女性が創業し、女性が所有し、女性が率いるカレワラは、今もすべてのジュエリーをヘルシンキの自社工場で作り続けています。

「私たちは、自分たちの歴史を何よりも強みであり、可能性だと考えています。これまでの歩みに敬意を払いつつも、ただ歴史を繰り返したいわけではありません。その上に今の時代にふさわしいものを築き、大胆に未来を見据えていきたいのです」
—— カレワラ クリエイティブ・ディレクター Aino Ahlnäs（アイノ・アールネース）

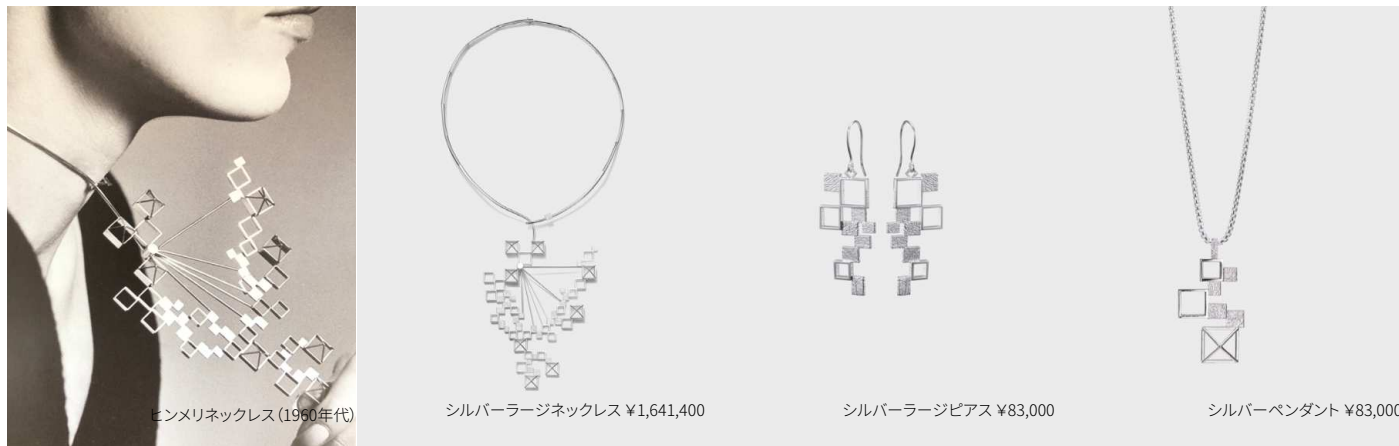
Kalevala

ANNIVERSARY COLLECTIONS:

Paula Häiväoja Collection / パウラ・ハイヴァオヤ コレクション

カレワラ初の女性チーフデザイナー、パウラ・ハイヴァオヤの大胆なデザイン哲学を体現した未来的で幾何学的なフォルムは、当時としては極めて斬新なものであり、半世紀以上を経た今なお色褪せることなく、モダンな魅力を放ち続けています。ハイヴァオヤ コレクションではHimmeli(ヒンメリ)とKehät(ケハ)のデザインを展開しています。

Himmeli / ヒンメリ: 「ヒンメリ」シリーズは、パウラ・ハイヴァオヤが1964年にデザインしたアイコニックな「ヒンメリ」ネックレスをもとにしています。そのネックレスはオリジナルの姿のまま、最大90点の限定で復刻します。シリーズには、ヒンメリの幾何学的なデザイン言語を新たに解釈したジュエリーも。「ヒンメリ」とは、フィンランドに古くから伝わる麦わらの幾何学装飾です。



Kehät / ケハ: 「ケハ」シリーズは、パウラ・ハイヴァオヤが1960年代にデザインしたアヴァンギャルドなシルバーのヘッドバンドから着想を得ています。「ケハ」とは、フィンランド語で「円」を意味します。



Kalevankarhu Collection / カレヴァンカルフ コレクション

「カレヴァンカルフ」は、「カレワラのクマ」という意味。1990年代にカイサレーナ・マケラがデザインしたカレヴァンカルフは、北欧神話と自然から着想を得ています。クマは古くから、力の象徴とされてきました。



発売日: 2026年10月28日 (水)

取扱店舗: ニュウマン高輪 カレワラ コンセプトストア、[カレワラ公式オンラインストア](#)

※掲載アイテムはコレクションの一部。価格はすべて税込。



PRESS CONTACTS:

PR01.TOKYO 03-5774-1408

担当: 長井 (nagai@one-o.com) / 若林 (wakabayashi@one-o.com)

IMAGES: [Kalevala media bank link](#)

About Kalevala Jewelry

1937年創業のカレワラは、フィンランドのデザインハウスであり、ジュエリーデザインの大胆なパイオニアです。すべてのジュエリーは、フィンランドの伝統的な職人技術と現代のテクノロジーが融合するヘルシンキの自社工場で、手作業により製作されています。Kalevala Pre-loved (カレワラ・プリラブド) では、かつて愛用されたカレワラジュエリーを買い取り、自社工場でメンテナンスを施して新品同様に整えたうえで、再び販売しています。カレワラは、非営利の文化団体であるKalevala Women's Association (カレワラ女性協会) によって所有されており、会社の利益の一部は、社会貢献活動、文化支援、従業員のウェルビーイング向上のために活用されています

www.kalevalashop.jp